

地球電磁気・地球惑星圏学会

Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences

(SGEPSS)

第116回総会・講演会プログラム

日時 2004年9月26日（日）～9月29日（水）

場所 愛媛大学

〒790-8577 松山市文京町3

電話：089-927-9965

FAX：089-927-8576（鵜飼正行）

会場	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
9月26日(日)	A					宇宙天気							
	B	磁気圏				磁気圏					学会将来構想WG (工学部講義棟3階33番講義室)		
	C	惑星圏				惑星圏							
9月27日(月)	A	宇宙天気				宇宙天気							評議員会 (工学部講義棟3階33番講義室)
	B	大気圏・電離圏				大気圏・電離圏							
	C	宇宙プラズマ理論・シミュレーション				宇宙プラズマ理論・シミュレーション		磁気圏					
	D	地磁気・古地磁気・岩石磁気			地磁気・古地磁気・岩石磁気		地球・惑星内部電磁気						
9月28日(火)	ポスターセッション (総合情報メディアセンター)				田中館賞受賞 記念講演会 (総合情報メディアセンター)		総会 (総合情報メディアセンター)			懇親会 (大学会館2階)			
9月29日(水)	A	磁気圏				磁気圏							
	B	大気圏・電離圏				大気圏・電離圏							
	C	太陽圏				太陽圏							

A会場：工学部講義棟4階41番講義室

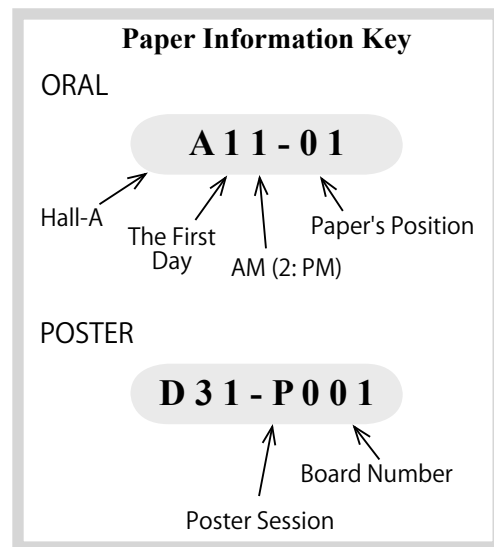
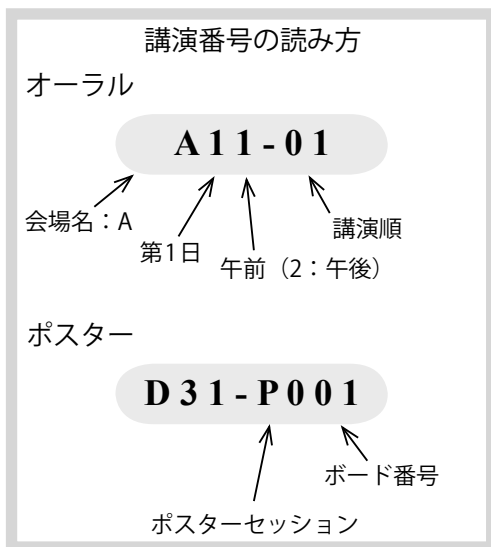
B会場：工学部講義棟4階42番講義室

C会場：工学部講義棟4階43講義室

D会場：工学部講義棟3階35番講義室

- 総会にご出席願います。やむを得ず欠席される方は委任状を提出下さい。
- PCプロジェクターの使用を希望される場合は、パソコンは各自でご用意の上、必ず事前の動作試験を行ってください。機種や環境により対応できない場合がありますのでご了解ください。
- ポスターセッションのコアタイムは28日9:00~12:00です。この間発表者がポスターを離れる際には戻る時間などを掲示して下さい。
- ポスターは幅120cm、高さ180cmに収まるように準備してください。ただし、ポスターボードの準備の都合により、幅120cm、高さ90cmから180cmに掲載範囲が限られる仕様のボードが若干混在する可能性があります。可能な方は、1枚のポスターとしてA0プリントアウトしたものをボードに貼り付けてください。
- ポスター掲示は27日の8:00AMから出来ます。また、ポスター終了後すぐに撤収をお願いします。
- 緊急のポスター発表を希望される場合は、運営委員会までご相談ください。
- 会場、交通、宿泊等の情報は <http://www.infonet.cs.ehime-u.ac.jp/sgepss2004f/> をご覧ください。

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
9/26 (Sun)	A					Space Weather						
	B	Magnetosphere				Magnetosphere						
	C	Planets				Planets						
9/27 (Mon)	A	Space Weather				Space Weather						
	B	Atmosphere/Ionosphere				Atmosphere/Ionosphere						
	C	Space Plasma Theory/Simulation					Space Plasma Theory/Simulation	Magnetosphere				
	D	Geomagnetism/Paleomagnetism				Geomagnetism/Paleomagnetism	Solid Earth Electromagnetism					
9/28日 (Tue)	Poster Session					Lectures	Plenary Meeting				Party	
9/29 (Wed)	A	Magnetosphere				Magnetosphere						
	B	Atmosphere/Ionosphere				Atmosphere/Ionosphere						
	C	Heliosphere				Heliosphere						



会場案内

会場

総会・講演会会場：	愛媛大学 〒790-8577 松山市文京町3
連絡先：	愛媛大学工学部情報工学科 〒790-8577 松山市文京町3
鵜飼正行	Tel：089-927-9965 ugai@cs.ehime-u.ac.jp
清水 徹	Tel：089-927-9969 shimizu@cs.ehime-u.ac.jp
村田健史	Tel：089-927-9970 murata@cs.ehime-u.ac.jp
近藤光志	Tel：089-927-8527 kondo@cs.ehime-u.ac.jp
	Fax（鵜飼正行）：089-927-8576
総合受付：	工学部講義棟 3階 34番講義室
A会場：	工学部講義棟 4階 41番講義室
B会場：	工学部講義棟 4階 42番講義室
C会場：	工学部講義棟 4階 43番講義室
D会場：	工学部講義棟 3階 35番講義室
ポスター会場：	総合情報メディアセンター
総 会：	総合情報メディアセンター
評議員会：	工学部講義棟 3階 33番講義室
運営委員会：	工学部講義棟 3階 33番講義室
学会将来構想 WG：	工学部講義棟 3階 33番講義室
懇 親 会：	大学会館 2F

愛媛大学への交通案内

1) JR 松山駅から

- 市内電車：1, 2 番 (いずれも環状線) 「鉄砲町駅」下車 (約 15 分)
- バス：都心循環東西線 (東・西循環) 「愛媛大学前」下車 (約 20 分)
- タクシー：(約 15 分)

2) 松山市駅から

- 市内電車：1, 2 番 (いずれも環状線) 「鉄砲町駅」下車 (約 20 分)
- バス：都心循環東西線 (東・西循環) 「愛媛大学前」下車 (約 20 分)
- タクシー：(約 10 分)

3) 松山空港から

- バス：JR 松山駅まで空港リムジンバス 「JR 松山駅前」下車 (約 30 分)
- 松山市駅まで 空港リムジンバス 「松山市駅」下車 (約 35 分)
- タクシー：(約 30 分)

4) 松山観光港から

- バス：JR 松山駅まで 高浜線 「JR 松山駅前」下車 (約 30 分)
- 松山市駅まで 高浜線 「松山市駅」下車 (約 30 分)
- タクシー：(約 30 分)

5) 高速道路 (松山自動車道) から

- 松山 IC から国道 33 号線で約 10 km (約 30 分)
- 川内 IC から国道 11 号線で約 16 km (約 50 分)

愛媛大学のホームページ

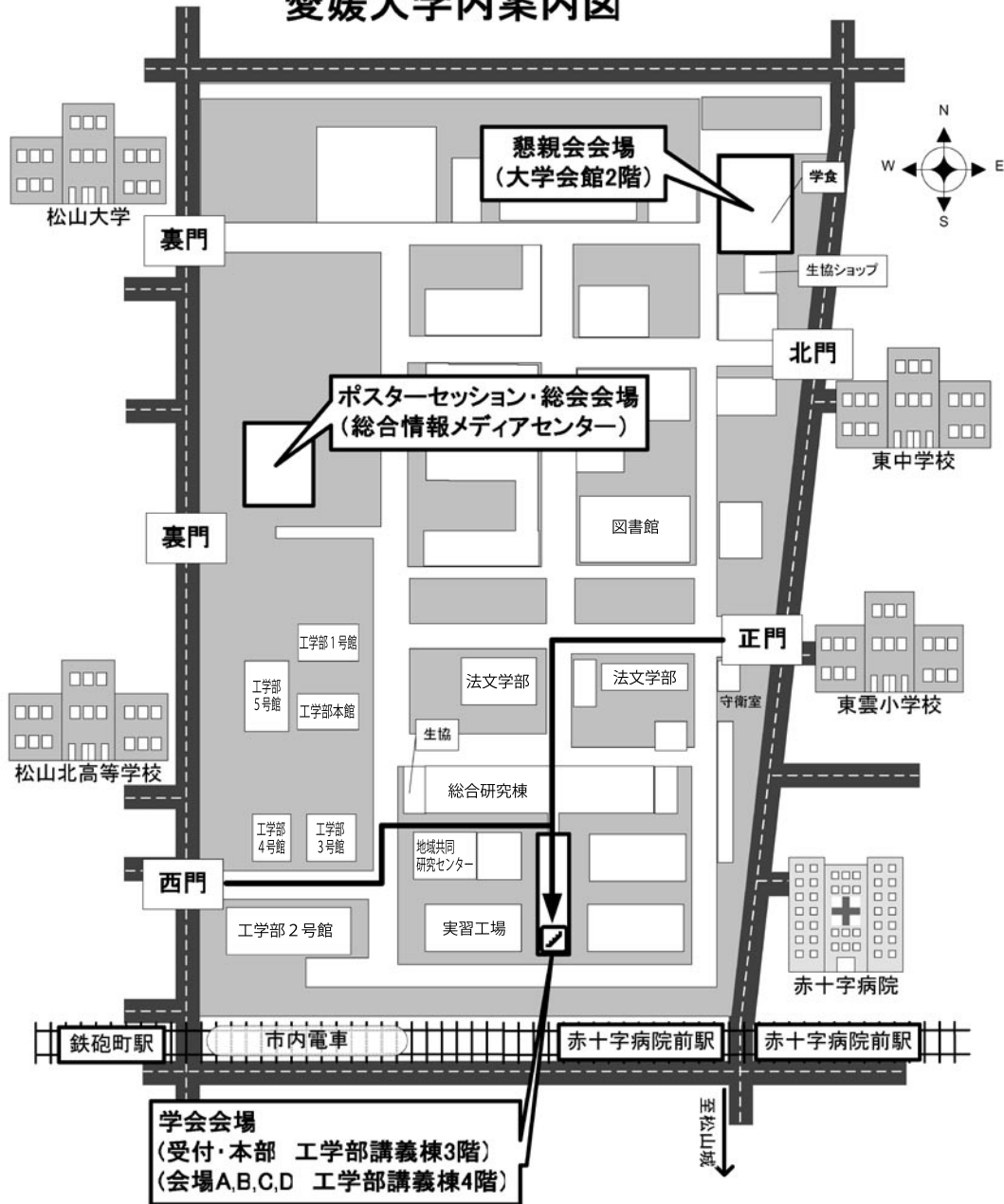
<http://www.ehime-u.ac.jp>

愛媛大学へのアクセス

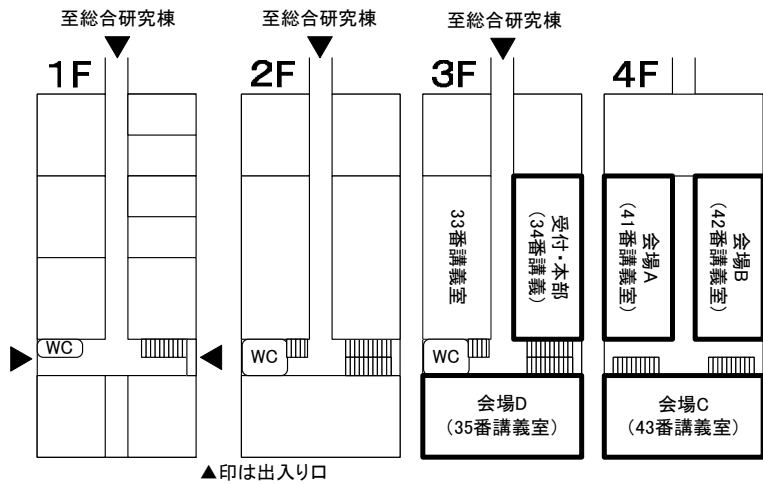
<http://www.cs.ehime-u.ac.jp/access/access.html>

<http://www.ehime-u.ac.jp/map/access.html>

愛媛大学内案内図



工学部講義棟案内図



第 1 日 目

9月26日 (日)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
		B11 磁気圏 コンビナー 田口 聡 (電通大) 松岡彩子 (JAXA/ISAS) 座長 能勢正仁 (京大理) 海老原祐輔 (極地研)	C11 惑星圏 コンビナー 今村 剛 (JAXA/ISAS) 高橋幸弘 (東北大理) 座長 今村 剛 (JAXA/ISAS) 高橋幸弘 (東北大)
10:00		B11-01 バーチャル地球磁気圏システム *山本和憲、村田健史、松岡大祐	C11-01 ぐんま天文台における金星大気光観測 *大月祥子、佐川英夫、岩上直幹、上野宗孝、西原英治
10:15		B11-02 バーチャル地球磁気圏システムによる地球磁気圏ダイナミクス研究 (1): プラズモイドと磁力線の構造と時間変化 *村田健史、松岡大祐、山本和憲、藤田 茂、田中高史、白井英之、岡田雅樹、松本 紘	C11-02 金星夜面1.2 μ mスペクトル領域における水蒸気定量 *岩上直幹、大月祥子
10:30		B11-03 The Configuration of the Earth's Magnetosphere as a Function of Dipole Tilt and IMF Orientation *Kyung Sun Park, Tatsuki Ogino, R. J. Walker	C11-03 地上望遠鏡による金星昼側高高度・低高度雲の撮像観測 *吉田 純、高橋幸弘、石川 晋、福西 浩
10:45		B11-04 磁気圏尾部から地球近傍磁気圏への遷移領域の研究: Geotail data と Akebono data の比較 *白井仁人、向井利典	C11-04 野辺山ミリ波干渉計による金星電波観測 *佐川英夫、北村良美、はしもとじょーじ、百瀬宗武、関口朋彦、中村正人
11:00		B11-05 磁気圏遠尾部領域における圧力の空間分布とモデルとの比較 *松岡彩子	C11-05 赤外分光データを用いた火星極域大気における総観スケール擾乱の解析 *福原哲哉、今村 剛
11:15		B11-06 IMFと磁気圏ローブ中プラズマフローとの関連についての一考察 *森 隆志、北村 健太郎、河野英昭、田中高史	C11-06 水星ナトリウム大気光撮像用タンデムエタロンの性能試験 *亀田真吾、野澤宏大、吉川一朗、中村正人
11:30		B11-07 プラズマシートの温度密度構造 *海崎光宏、長井嗣信	C11-07 金星、火星電離層への太陽風磁場の侵入過程 *陣 英克、前澤 洵、向井利典、久保田 康文
11:45		B11-08 北向き惑星間空間磁場に対する近尾部プラズマシートの応答 *西野真木、寺沢敏夫、星野真弘、藤本正樹、向井利典、齋藤義文	C11-08 月表層土中の窒素、軽希ガス同位体比は初期地球大気の流出で説明可能か? *寺田直樹、小嶋 稔、品川裕之

A12 特別セッション：宇宙天気
 コンビナー 小原隆博（情報通信研究機構）
 湯元清文（九州大）
 座長 小原隆博（情報通信研究機構）

13:30	A12-01（基調講演）宇宙天気：サイエンスと応用 *上出洋介	B12-01 ケルビン・ヘルムホルツ不安定によるプラズマの輸送過程：wpe/wceパラメタの依存性について *松本洋介、星野真弘	C12-01 可視・近赤外液晶可変フィルターを用いた木星雲頂高度のイメージング観測 *松浦浩美、高橋幸弘、福西 浩
13:45		B12-02 IMF北向き時におけるカスプの極側方向からの中性粒子エミッション *田口 聡、細川敬祐、中尾 昭、山崎 敦、藤田 茂、Michael R. Collier、Thomas E. Moore、行松 彰、佐藤夏雄、田中高史	C12-02 木星電離圏の形成過程の考察 *高橋香織、渡部重十
14:00		B12-03 2003年10月の大規模磁気嵐においてGeotail/EPICとIMAGE/LENAで観測されたO ⁺ イオンの特性 *能勢正仁、田口 聡、細川敬祐、S. P. Christon、R. W. McEntire、T. E. Moore、M. R. Collier	C12-03 イオプラズマトーラスでのマスローディングの変動—ファブリペローイメージャによる観測結果 *鍵谷将人、三澤浩昭、岡野章一
14:10	A12-02（招待講演）宇宙天気に深く関係する太陽活動 *増田 智		
14:15		B12-04 Convection electric field in the near-Earth tail during the super magnetic storm on November 20-21, 2003 *Tomoaki Hori、A. T. Y. Lui、S. Ohtani、B. H. Mauk、R. W. McEntire、K. Maezawa、T. Mukai、Y. Kasaba、H. Hayakawa	C12-04 Galileo探査機で観測された木星磁気圏磁場擾乱の太陽風動圧応答 *埜 千尋、片岡龍峰、福西 浩、高橋幸弘、横山央明
14:30	A12-03（招待講演）太陽圏と宇宙天気 *徳丸宗利	B12-05 AKEBONOおよびCRRES衛星で観測された放射線帯外帯電子の比較研究：両衛星の異なるフラックス変動に関する考察 *関 華奈子、三好由純、Danny Summers、Nigel P. Meredith	C12-05 名大STE研327MHz電波望遠鏡を用いた木星シンクロトロン電波強度変動観測：10年間の観測結果 *野村詩穂、三澤浩昭、土屋史紀、森岡 昭
14:45		B12-06 磁気嵐回復相における電荷交換反応によるエネルギー消失率：IMAGE/HENAデータを用いた見積もり *桂華邦裕、能勢正仁、Pontus C:son Brandt、大谷晋一、高橋主衛、Donald G. Mitchell	C12-06 アレイ方式による木星シンクロトロン放射観測装置の開発 *渡辺拓男、三澤浩昭、土屋史紀、阿部利弘、森岡 昭
14:50	A12-04（招待講演）磁気圏の宇宙天気（磁気嵐に伴うジオスペース擾乱） *小野高幸		
15:00		B12-07 Influence of ionosphere conductivity on the ring current development *Yusuke Ebihara、M.-C. Fok、R.A. Wolf、T.J. Immel、T.E. Moore	C12-07 UFROでの木星デカメートル波モジュレーション・レーンの観測 *今井一雅、Francisco Reyes
15:10	A12-05（招待講演）Prediction of the size of cycle 24 *L.スバルガード、上出洋介		
15:15		B12-08 EISCATレーダと多波長フォトメータ同時観測による電離圏電気伝導度の研究 *足立和寛、藤井良一、野澤悟徳、小川泰信、Asgeir Brekke、Cris M. Hall、小野高幸	C12-08 長距離デカメータ電波干渉計・フリンジ相関法による電波源方位決定における電離層の影響の除去 *大家 寛
15:30	A12-06（招待講演）宇宙天気予報と複合系の研究 *菊池 崇		

第 1 日 目

9月26日 (日)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
15 : 45			C12-09 BepiColombo日欧共同水星探査ミッション：最新状況 *早川 基、笠羽康正、山川 宏、小川博之、向井利典、水星探査WG
15 : 50	A12-07 (招待講演) 電離圏宇宙天気 *丸山 隆		
16 : 00			C12-10 BepiColombo水星探査ミッションMMOオービターによるプラズマ波動観測 松本 紘、J.-L. Bougeret、L. Blomberg、*小嶋浩嗣、八木谷 聡、笠羽康正、笠原禎也、大村善治、M. Moncuquet、G. Chanteur、J. G. Trotignon、PWIチーム
16 : 10	A12-08 (招待講演) 宇宙線長期変動とその地球環境への影響 *増田公明		
16 : 15			C12-11 Present status of the Planet-C project *Masato Nakamura、Takeshi Imamura、Takumi Abe、Nobuaki Ishii
16 : 30			C12-12 小型木星オービタを使った木星電磁圏・オーロラ領域探査 *笠羽康正、高島 健、三澤浩昭、木星小衛星探査検討グループ
16 : 45			C12-13 惑星宇宙望遠鏡の観測対象 *高橋幸弘、田口 真、坂野井 健、山崎 敦、吉田和哉、中西洋喜、渡部重十

第 2 日 目

9月27日 (月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
9 : 00		<p>B21 大気圏・電離圏 コンビナー 山本 衛 (京大生存圏) 村山泰啓 (情報通信研究機構) 座長 野澤悟徳 (名大STE研) 川原琢也 (信州大)</p> <p>B21-01 極域超高層における大気潮汐波の振る舞い(11)―北極スバルバル・トロムソのクライマトロジー― 麻生武彦、堤 雅基、ホール クリス</p>	<p>C21 宇宙プラズマ理論・シミュレーション コンビナー 中村 匡 (福井県立大) 白井英之 (京大生存圏) 座長 中村 匡 (福井県立大) 白井英之 (京大生存圏)</p> <p>C21-01 3次元可視化とバーチャルリアリティによるプラズマ計算機シミュレーションの新しい解析手法 [1] : 可視化技法 *松岡大祐、村田健史、白井英之、大村善治、松本 紘、岡田雅樹、上田裕子、藤田 茂、田中高史、篠原 育、杉山 徹</p>	<p>D21 古地磁気 コンビナー 島山唯達 (岡山理科大) 石川尚人 (京都大) 座長 山本裕二 (産業技術総合研究所) 高橋 太 (宇宙航空研究開発機構) 島山唯達 (岡山理科大) 石川尚人 (京都大)</p> <p>D21-01 兵庫県北部、大沼湿原定方位堆積物コアの古地磁気 *兵頭政幸、加藤茂弘、楊 天水、中村俊夫</p>
9 : 15		<p>B21-02 SuperDARN超近距離エコーの統計的性質 *細川敬祐、小川忠彦、佐藤夏雄、行松 彰</p>	<p>C21-02 適合格子細分化 (AMR) 法を用いた磁気再結合の粒子シミュレーション: 磁気拡散領域における電子加熱 *藤本桂三、町田 忍</p>	<p>D21-02 Geomagnetic secular variations recorded in the sediment cores from Lake Qarun, Egypt *Yozo Hamano、Hatem Odah、Yasuro Takaishi、Hajime Kayanne、Ryuji Tada、Tadahiro Noumi、Kazuyuki Maiwa、Gad El-Qady、Mohamed Abouelhassan、Hassan Bioumy</p>
9 : 30		<p>B21-03 Study of the lower thermospheric wind dynamics derived from EISCAT Svalvard Radar data obtained from September 1998 to June 2004 *Takuo Tsuda、Satonori Nozawa、Hiroyuki Iwahashi、Takehiko Aso、Masaki Tsutsumi、Yasunobu Ogawa、Ryoichi Fujii</p>	<p>C21-03 Quick reconnection triggering in a non-Harris type current sheet *Iku Shinohara、Masaki Fujimoto</p>	<p>D21-03 不均質な磁気特性の堆積物から得られた相対古地磁気強度: 北西太平洋の堆積物コアKR0215-PC7の例 *山崎俊嗣、金松敏也、三島稔明</p>
9 : 35	A21 特別セッション: 宇宙天気 座長 菊池 崇 (情報通信研究機構)			
9 : 45	A21-01 地磁気活動の予測 *長妻 努	B21-04 極域中間圏で観測された16時間周期振動の研究 *岩橋弘幸、野澤悟徳、村山泰啓、堤 雅基、小川泰信、藤井良一	C21-04 磁気リコネクションにより誘起される交換型不安定性の3次元シミュレーション研究 *三好隆博、草野完也	
9 : 50				D21-04 北西太平洋地域における過去30万年間の相対地磁気強度変動 *山本裕二、山崎俊嗣、金松敏也、三島稔明、青木 かおり
10 : 00	A21-02 Solar cycle variations of the electron radiation belts: Radial diffusion simulation *三好由純、V. Jordonova、森岡 昭、D. Evans	B21-05 Unusual temperature and wind field in the mesopause region (80-105 km) in 2002 observed by a sodium lidar and MF meteor radar at Syowa station *Takuya Kawahara、Masaki Tsutsumi、Hanli Liu、Akio Nomura	C21-05 高速磁気再結合におけるプラズモイド形成と超音速膨張加速領域の関係 *清水 徹	

第 2 日 目

9月27日 (月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
10 : 10				D21-05 Paleomagnetic study of the transitional geomagnetic field: Implications for the relationship between paleointensities and paleodirections *Nobutatsu Mochizuki, Hideo Tsunakawa
10 : 15	A21-03 Variation of the energetic particles in the radiation belts *中村雅夫、小原隆博、越石英樹、松本晴久、五家建夫	(休憩)	C21-06 Magnetic reconnection within MHD-scale Kelvin-Helmholtz vortices triggered by electron inertial effects *Takuma Nakamura, Masaki Fujimoto	
10 : 30	A21-04 コロナガス噴出に伴う高速太陽風の微細構造に依存する放射線帯粒子変動 *片岡龍峰、亘 慎一、丸橋克英	B21-06 昭和基地ファブリーペローイメジャーによる熱圏ダイナミクスの研究 *田口 真、岡野章一、江尻全機	C21-07 Dayside Magnetic Reconnection in the Earth's Magnetosphere *Tatsuki Ogino	(休憩)
10 : 40				D21-06 回転球殻における熱対流と磁場生成 *高橋 太、松島政貴、本蔵義守
10 : 45	A21-05 Bastille Day Stormにおけるブラジル磁気異常帯のエネルギー粒子降下現象 *西野正徳、巻田和夫、N.J. Schuch, R. Monreal, A. Foppiano	B21-07 極域熱圏における中性風分布と可視オーロラとの関係 *石井 守、Mark Conde, Roger W. Smith、久保田 実、Matthew Krynicki	C21-08 MHD Simulation of the Interaction Between the Solar Wind with IMF Y-component and Jovian Magnetosphere *Keiichiro Fukazawa, Tatsuki Ogino	
11 : 00	A21-06 環太平洋地磁気観測グループ、赤道FM-CWレーダーによるSCの電離圏電場変動の統計的解析 *篠原 学、菊池 崇、野崎憲朗、湯元清文	B21-08 オーロラ光、CNA観測から見積もられる高エネルギー (20-80keV) 降下電子の2次元分布 *田中良昌、久保田 実、石井 守、門前好澄、村山泰啓、森 弘隆、Dirk Lummerzheim	C21-09 準垂直衝撃波での反射粒子量増加現象 *杉山 徹、藤本正樹	D21-07 Scale Similarity of MHD Turbulence in the Earth's Core (2) *Masaki Matsushima
11 : 15	A21-07 CPMN磁場観測による内部プラズマ密度とIMAGE EUVとの比較 *手島知子、阿部修司、高崎聡子、河野英昭、大谷晋一、湯元清文	B21-09 F領域イオン温度分布とプラズマ対流パターン *前田 佐和子、野澤悟徳、小川泰信、ブレッケ アスゲイア、大山伸一郎	C21-10 高マッハ数準垂直無衝突衝撃波の構造：質量比依存性 *松清修一、Manfred Scholer	
11 : 20				D21-08 ルナブロスペクタデータを用いた月磁気異常ソースのモデリング *蔵田真彦、綱川秀夫
11 : 30	A21-08 主成分分析を用いたネットワーク磁場データの成分分離について *公田浩子、吉川顕正、湯元清文	B21-10 高緯度帯における中間圏界面付近の大気重力波伝播の特性 *久保田 実、川村誠治、坂野井 和代、山森美穂、村山泰啓	C21-11 1.5次元電磁Vlasov codeを用いた垂直衝撃波における電子ダイナミクスの研究 *天野孝伸、星野真弘	
11 : 45	A21-09 2003年10月29-31日に発生した巨大磁気嵐時における地磁気脈動現象について *尾花由紀、吉川顕正、河野英昭、湯元清文	B21-11 A curved gravity-wave structure in the mesospheric airglow images *Shin Suzuki, Kazuo Shiokawa, Kenji Nakamura, Yuichi Otsuka, Tadahiko Ogawa, Takuji Nakamura	C21-12 3波共鳴組多体系による弱乱流モデルの解析：非線形相互作用と相対的狀態 *成行泰裕、羽田 亨	

12 : 45					D22-01 東北日本、福島県会津地方の時計回り回転運動：古第三紀火砕岩の古地磁気測定結果 *星 博幸
13 : 05					D22-02 中国レス・古土壌層に含まれる石灰質ノジュールの古地磁気・岩石磁気 *楊 天水、兵頭政幸、 Zhenyu Yang、Zhiming Sun
13 : 25	A22 特別セッション：宇宙天気 座長 藤田 茂 (気象大)	B22 大気圏・電離圏 座長 齋藤 亨 (情報通信研究機構) 吉村玲子 (宇宙航空研究開発機構)	C22 宇宙プラズマ理論・シミュレーション 座長 杉山 徹 (地球シミュレータセンター)		D22-03 グリーンランド南西部、Nuuk近郊から得られたArcheanの貫入岩の古地磁気 *三木雅子、乙藤 洋一郎
13 : 30	A22-01 (招待講演) 数値宇宙天気予報 *藤田 茂	B22-01 大気大循環モデルにより得られたMLT領域での半日潮汐波の変動について *三好勉信、藤原 均	C22-01 Kilometric continuumの源とその伝搬 *橋本弘藏、Roger R Anderson、James L Green、松本 紘		D22-04 Paleomagnetism of seamounts in the West Philippine Sea as inferred from correlation analysis of magnetic anomalies *Yoshio Ueda
13 : 45					
13 : 50	A22-02 グローバル磁気圏・電離圏・熱圏結合モデルの開発と宇宙天気研究への応用 *品川裕之、藤田 茂、田中高史	B22-02 大気全域大循環モデルを用いたオーロラ活動変化に伴う熱圏風変動の数値シミュレーション *藤原 均、三好勉信	C22-02 Acceleration of relativistic electrons in the inner magnetosphere-double resonance process *Yuto Katoh、Yoshiharu Omura		
14 : 00					
14 : 05	A22-03 12面体分割による太陽風の3次元MHDシミュレーション *鈴木智美、田中高史	B22-03 WAVE2004キャンペーンで得られた中間圏・下部熱圏の大気光発光強度及び酸素原子密度分布のデータ解析 *阿子島 匡史、岩上直幹	C22-03 A new exact solution of finite amplitude Alfvén wave in a relativistic pair plasma *Tohru Hada、Masahiro Ikeda、Victor Munoz、Shuichi Matsukiyo		D22 地球・惑星内部電磁気学 コンビーナ 吉村令慧 (京大防災研) 橋本武志 (北海道大) 座長 佐藤秀幸 (産業総合技術研究所) 氏原直人 (東京工業大学)
14 : 15					
14 : 20	A22-04 地球磁気圏への太陽プロトンの侵入のシミュレーション *島津浩哲、田中高史	B22-04 S-310-33号機で観測された中性風と電子密度の鉛直構造の関係 *小泉宜子、村山泰啓、阿部琢美、小山 孝一郎	C22-04 角運動量を考慮にいたれた相対論的熱力学 *中村 匡		D22-05 火山体における“W”字型自然電位プロファイルの発生と安定性 *石戸経士
14 : 30					
14 : 35	A22-05 地球内部磁気圏におけるコーラス放射による相対論電子加速過程のテスト粒子シミュレーション *大村善治、岡部拓也、ダニー・サマーズ	B22-05 3次元電離圏トモグラフィ *馬 笑峰、丸山 隆、馬 冠一、竹田辰興	C22 磁気圏 座長 熊本篤志 (東北大) 高島 健 (JAXA/ISAS)		D22-06 Monitoring of ground temperature, resistivity, and self-potential variations in the Nishiyama geothermal field *Mizue Saba、Yasunori Nishida、Shin'ichi Takakura、Nobuo Matsushima、Tohru Mogi、Atsuo Suzuki、Takeshi Hashimoto
14 : 40					
14 : 45		B22-06 Long-term variations of ionospheric F2-layer over Kokubunji *Tetsuo Motoba、Ryoichi Fujii、Takashi Maruyama、Maho Nakamura	C22-05 磁気圏過程に伴うVLFヒスの変動 恩藤忠典		

第 2 日 目

9月27日 (月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
	A22 特別セッション：宇宙天気 座長 湯元清文 (九州大)			
15:00	A22-06 宇宙気候および地磁気永年変化の研究と地磁気古記録のデータベース化 *家森俊彦、能勢正仁、小田木 洋子、三宅尚徳	B22-07 Application of diffusive equilibrium model to the topside ionosphere over JAPAN *Reiko Yoshimura, Takashi Maruyama, Masahiko Izawa, Koh-Ichiro Oyama, Shoji Kasai	C22-06 磁気共役点におけるCPMNを用いたULFデータの解析 *折田大樹、尾花由紀、吉川顕正、湯元清文	D22-07 AMT法の利点と問題点—CSAMT法と比較して— *高倉伸一
15:15	A22-07 100年のタイムスケールで見た磁気圏環境と太陽物理量の変遷 *前沢 洸	B22-08 First results on combining GEONET GPS data with ionosonde information for electron density estimation above Japan *Miquel Garcia-Fernandez, Toshitaka Tsuda, Akinori Saitou, Miguel Juan	C22-07 磁気静穏時のAKR Activity *森岡 昭、三澤浩昭、土屋史紀、坂野井 健、三好由純、大家 寛、松本 紘、橋本弘蔵、向井利典	D22-08 樽前火山における広帯域MT法探査 (序報) *山谷祐介、橋本武志、茂木 透、三品正明、西田泰典、長谷英彰、谷元健剛、鈴木敦生
15:20				
15:30	A22-08 電離層グローバルHall電流系励起の電磁気学 *吉川顕正、糸長雅弘、魚住禎司、湯元清文	(休憩)	C22-08 Seasonal and solar cycle variations of ambient plasma density in the auroral region *Atsushi Kumamoto, Takayuki Ono, Masahide Iizima	D22-09 東北日本弧火山フロント周辺地殻の比抵抗構造 (第2報)—鳴子付近 (続)— *三品正明、高橋幸祐、油井智史、小川康雄
15:40				
15:45	A22-09 沿磁力線電流の生起を記述する波動方程式に関する一考察 *糸長雅弘、片岡龍峰、魚住禎司、吉川顕正、藤田 茂	B22-09 FERIX (F and E region ionosphere coupling experiment) キャンペーン：中緯度電離圏E-F領域結合過程の研究 *横山竜宏、山本 衛、深尾 昌一郎、前川暁紀、小川忠彦、大塚雄一、丸山 隆、斎藤 享、齊藤昭則	C22-09 あけぼの衛星で観測される広帯域雑音波動の出現特性 *宮本類嗣、森岡 昭、三澤浩昭、土屋史紀	
16:00	A22-10 (招待講演) 放射線環境の衛星観測 *五家建夫、松本晴久	B22-10 MUレーダーと可搬型VHFレーダー観測による電離圏E・F領域FAIの相互関係の研究 *前川暁紀、山本 衛、横山竜宏、深尾 昌一郎	C22-10 あけぼの衛星磁力計データの統計解析による大規模・小規模沿磁力線電流の関係 *蓮沼智幸、福西 浩、高橋幸弘、長妻 努、片岡龍峰	(休憩)
16:10				D22-10 広帯域MT法による2003年宮城県北部地震震源域周辺における比抵抗構造探査 (序報) *佐藤秀幸、光畑裕司、内田利弘、三品正明、小川康雄、本蔵義守、西谷忠師、坂中伸也
16:15		B22-11 Observations of the Mid-Latitude Ionosphere by Closely Distributed Ionosonde Stations in the FERIX Campaign *Susumu Saito, Takashi Maruyama, Mamoru Yamamoto, Yuichi Otsuka, Akinori Saito	(休憩)	
16:20	A22-11 (招待講演) 宇宙天気研究に関する極地研究所の観測計画 *佐藤夏雄、極地研・宙空圏研究グループ			

16:30				
16:40	A22-12 (招待講演) 太陽地球環境研究所におけるジオスペース研究計画 *小島正宣、荻野龍樹、徳丸宗利、塩川和夫、増田公明	B22-12 FERIX キャンペーン期間中における大気光イメージャー・MUレーダーの同時観測によるE領域FAIとF領域MSTIDの運動の比較 *小野間 史樹、大塚雄一、塩川和夫、小川忠彦、山本 衛、深尾昌一郎、横山竜宏、前川暁紀、齋藤昭則、丸山 隆、齋藤 享	C22-11 SELENE衛星搭載広帯域スペクトル受信器の開発 *中村大造、後藤由貴、笠原禎也、橋本弘藏、WFC開発チーム	D22-11 ネットワークMT法観測による三宅島2000年噴火直前の3次元比抵抗構造 Weerachai Siripunvaraporn、 *上嶋 誠
16:45				
16:50		B22-13 MUレーダー QPエコーのドップラスベクトル解析 *小川忠彦、大塚雄一、山本 衛	C22-12 科学衛星搭載ワイヤアンテナのインピーダンスの解析 *東 亮一、八木谷 聡、長野 勇、橋本弘藏	D22-12 地磁気鉛直勾配法を用いた東北日本背弧の上部マントル電気伝導度構造 *藤 浩明、本林 勉、馬場聖至、市來雅啓、小川康雄、三品正明、高橋一郎、歌田久司
17:00	A22-13 人工衛星一地上共同観測によるジオスペース研究の新展開 *塩川和夫、野澤悟徳、品川裕之、関 加奈子、西谷 望、三好由純	B22-14 IGSデータを用いた南カリフォルニアにおける中規模伝搬性電離圏擾乱の研究 *小竹論季、大塚雄一、小川忠彦、津川卓也、齋藤昭則、西岡未知	C22-13 デジタル方式を用いたフラックスゲート磁力計の検討・開発 *岡田和之、松岡彩子、中村正人	D22-13 電気伝導度構造とP波速度構造から推定されるスタグナントスラブ上の上部マントル状態 *市來雅啓、大林政行、歌田久司
17:15	A22-14 北海道大型HFレーダーによる中・高緯度電離圏・熱圏・上部中間圏ダイナミクスの研究 *西谷 望、大塚雄一、塩川和夫、菊池 崇、佐藤夏雄、行松 彰、齋藤昭則、細川敬介	B22-15 巨大地磁気嵐の急速回復時に出現した中緯度帯VLF電波の異常放射 *佐野拓郎、大家 寛	C22-14 水星周回衛星MMOによる低エネルギー粒子観測の提案 *齋藤義文、平原聖文、高島 健、浅村和史、Jean-Andre Sauvaud、Dominique Delcourt、Andrew Coates	
17:30	A22-15 (招待講演) Space weather studies at Kyushu University *湯元清文	B22-16 中緯度一高緯度領域間の大規模TIDの統計的関連性 *西谷 望、小川忠彦、津川卓也、大塚雄一、菊池 崇、齋藤昭則、W. A. Bristow、佐藤夏雄	C22-15 BepiColombo計画のMMOに搭載提案された高エネルギー粒子観測器と将来への応用 *平原聖文、齋藤英昭、柳町朋樹、高島 健、浅村和史、齋藤義文	D22-14 地球電場の観測的研究：その1 プロトタイプ装置の開発と設置 *歌田久司、清水久芳、三ヶ田 均、川口勝義、後藤忠徳、西田孝人、尾花進一、大西信人、一北岳夫
17:45				
17:50	A22-16 総合討論 (司会：湯元清文)	B22-17 大規模伝搬性電離圏擾乱の南北共役性に関する研究 *津川卓也、塩川和夫、小川忠彦、大塚雄一、齋藤昭則、西岡未知	C22-16 水星周回衛星搭載用Siストリップ検出器を用いた高エネルギー粒子観測器の開発 *高島 健、平原聖文、齋藤英昭、柳町朋樹、浅村和史、齋藤義文	

第 3 日 目

9月28日 (火)

時 間	
9 : 00—12 : 00	ポスターセッション (総合情報メディアセンター)
13 : 30—15 : 00	田中館賞受賞記念講演会 (総合情報メディアセンター) 「あけぼの衛星データを中心とした極冠域オーロラと放射線帯電子加速に関する観測的研究」 小原 隆博 会員 「地球磁気圏プラズマ大規模ダイナミクスにおける運動論的効果の研究」 藤本 正樹 会員
15 : 15—17 : 45	第116回総会 (総合情報メディアセンター)
18 : 00—20 : 00	懇親会 (大学会館 2 F)

第 4 日 目

9月29日 (水)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
	A41 磁気圏 座長 家田章正 (名大STE研) 宮下幸長 (名大STE研)	B41 大気圏・電離圏 座長 山本 衛 (京大生存圏) 大塚雄一 (名大STE研)	C41 太陽圏 コンビナー 中川朋子 (東北工大) 座長 徳丸宗利 (名大STE研) 中川朋子 (東北工大)
9:00	A41-01 Signature of tail current disruption in the near-Earth plasma sheet *Kazuo Shiokawa, Yukinaga Miyashita, Iku Shinohara, Ayako Matsuoka	B41-01 (招待講演) Preliminary Results from the First International Campaign of the Coupling Processes in the Equatorial Atmosphere: CPEA *Shoichiro Fukao, Mamoru Yamamoto, CPEA Science Group	C41-01 デシメータ波帯太陽電波観測システムの開発 青山隆司、大家 寛
9:15	A41-02 Hall効果に着目したサブストーム等価回路モデル *中井 仁、上出洋介	B41-02 インドネシア海洋大陸における対流活動変動の研究 辻野文剛、*山本真之、庭野将徳、橋口浩之、山本 衛、深尾 昌一郎	C41-02 Shock-accelerated III型バーストを発生する電子の起源 *岩井宏徳
9:30	A41-03 磁気圏尾部・磁気中性線近傍でみられる大振幅電磁流体波動 *町田 忍、永田大祐、長井嗣信、藤本正樹、篠原 育、齋藤義文、向井利典	B41-03 赤道大気上下結合観測キャンペーン：対流活動観測の概要と初期結果 *下舞豊志、Zainul Akramin、古津年章、柴垣佳明、藤吉康志、川島正行、本多哲也、橋口浩之、古本淳一、津田敏隆、Slamet Saraspriya	C41-03 2003年11月2日X8フレア/CMEイベントに伴う惑星間空間擾乱のIPS観測 *徳丸宗利、小島正宜、藤木謙一、山下真弘、馬場大介
9:45	A41-04 オーロラ爆発の緯度と磁気圏尾部全圧との対応 *家田章正、Donald H. Fairfield、Kan Liou、長井嗣信、町田 忍、宮下幸長、向井利典、齋藤義文	B41-04 赤道大気上下結合観測キャンペーン：ラジオゾンデ観測の概要と初期結果 *古本淳一、津田敏隆、古津年章、下舞豊志、堀之内 武、Slamet Saraspriya、柴垣佳明、森 修一、村田文絵、橋口浩之、深尾 昌一郎、CPEA観測キャンペーン・ラジオゾンデ観測グループ	C41-04 Solar Neutron Events in Association with Large Solar Flares in November 2003 *Kyoko Watnabe, Yasushi Muraki, Matsubara Yutaka, Takashi Sako, Solar Neutron Observation Group
10:00	A41-05 サブストームのオンセット時に内部磁気圏に注入されるOイオンの価数の推定 (O+とO6+の量の比較) *藤森 徹、能勢正仁、桂華邦裕、Stephen P. Christon	B41-05 ライダーによる赤道上空のcirrus観測 *阿保 真、長澤親生、柴田泰邦	C41-05 2003年10月29日のIPS観測における太陽風の速度決定法 *中田康太、寺沢敏夫、竹井康博、齋藤義文、向井利典、鶴田 浩一郎
10:15	(休憩)	(休憩)	(休憩)
10:30	A41-06 Substormの回復相と近地球磁気中性線の移動 *永田大祐、町田 忍、大谷晋一、長井嗣信、齋藤義文、向井利典	(休憩)	(休憩)
10:45	A41-07 Cluster衛星によるダブルピーク電流層形成の特性の統計解析 *浅野芳洋、中村るみ、Wolfgang Baumjohann、Andrei Runov、Andre Balogh、Berndt Klecker、Henri Reme	B41-06 コトタバン流星レーダー (0S, 100E) 観測による赤道上で大気潮汐波と風速の変動 *中村卓司、津田敏隆、Sundararajan Sridharan、Thomas Djamaluddin、Suratno、Adi Salatun	C41-06 宇宙線ミュオン計ネットワークによるCMEの観測III *中像一起、宇宙線モジュレーショングループ

第 4 日 目

9月29日 (水)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
11:00	A41-08 磁気圏尾部での磁気リコネクションの発達 *長井嗣信	B41-07 Ionospheric network in Southeast Asia *Takashi Maruyama, Kenro Nozaki, Masabumi Kawamura, Susumu Saito, Narong Hemmakorn, Tharadol Komolmis	C41-07 コロナガス噴出に伴う高速太陽風の微細構造 *片岡龍峰、丸橋克英、亙 慎一
11:15	A41-09 Three-dimensional quick magnetic reconnection triggering under strong guide field situation *Kentaro G. Tanaka, Masaki Fujimoto, Iku Shinohara	B41-08 GPS三点観測による赤道域F領域イレギュラリティのドリフト速度の測定 *大塚雄一、服部 誠、伊藤義訓、塩川和夫、小川忠彦	C41-08 動画でみたコロナ磁場三次元構造の長周期変動 *袴田和幸
11:30	A41-10 北向き惑星間空間磁場が続いた時に発生したサブストーム *宮下幸長、Chin-Chun Wu, Kan Liou, 上出洋介、家田章正、町田 忍、向井利典、斎藤義文、Ching Meng, George K. Parks, Fokke Creutzberg	B41-09 IMAGE衛星で観測された低緯度電離圏での水平プラズマドリフトの緯度依存性 *佐川永一	C41-09 コロナホールの磁場構造と太陽風の速度 *馬場大介、藤木謙一、小島正宜、平野将也、袴田和幸
11:45	A41-11 磁気リコネクション及びプラズモイド中での高エネルギー電子加速 *今田晋亮、星野真弘、向井利典	B41-10 対流圏の積雲活動がプラズマバブル出現に与える影響 *西岡未知、齊藤昭則、津川卓也	C41-10 惑星間空間におけるCME伝搬速度の距離依存性 *山下真弘、徳丸宗利、小島正宜、藤木謙一

A42 磁気圏

座長 中田裕之 (千葉大)
門倉 昭 (極地研)

- 13:30 A42-01 Ionospheric electric-field basis functions discontinuous at the boundary between closed and open magnetic field lines
M. シュルツ、上出洋介
- 13:45 A42-02 数値計算により求めた電離層電気ポテンシャル3次元分布
*中田裕之
- 14:00 A42-03 EISCAT UHF レーダーを用いた極域電離圏におけるイオン上昇流の太陽活動度依存性の研究
*櫻井彰宏、藤井良一、小川泰信、野澤悟徳
- 14:15 A42-04 2003年5月31日の日食に伴う極域電離圏の変動とM-I結合
*藤井良一、小川泰信、野澤悟徳
- 14:30 A42-05 サブストーム開始に伴うオーロラ増光領域への降り込み粒子の特性
*矢後和也、塩川和夫、林 幹治、湯元清文
- 14:45 A42-06 バルーン不安定はオーロラブレイクアップのイニシャルブライティングを説明できるか?
*三浦 彰
- 15:00 A42-07 Aurora breakup event of 17 January 1986: a coupling of Alfvén and Slow mode wave in the midnight sector
*Osuke Saka, Daiki Koga, Kanji Hayashi
- 15:15 A42-08 脈動オーロラの発生機構モデル
*佐藤夏雄
- 15:30 A42-09 ブラックオーロラの研究
*岡田慶吾、宮岡 宏、小川泰信、Blixt Maarten、足立和寛、野澤悟徳、藤井良一
- 15:45 A42-10 2003年昭和基地におけるオーロラ光学観測
*門倉 昭、佐藤夏雄、田口 真

B42 大気圏・電離圏

座長 村山泰啓 (情報通信研究機構)
高橋幸弘 (東北大)

- B42-01 (招待講演) ROCSAT-2衛星が切り開く雷放電発光現象の科学: ISUAL計画の目的と初期結果
*福西 浩、高橋幸弘、足立 透、Rue-Ron Hsu、Han-Tzong Su、Alfred Bing-Chih Chen、Stephen B. Mende、Harald U. Frey、Lou-Chuang Lee
- B42-02 ROCSAT-2衛星が切り拓く雷放電発光現象の科学: スペクトル観測
*足立 透、福西 浩、高橋幸弘、Rue-Ron Hsu、Han-Tzong Su、Alfred Bing-Chih Chen、Stephen B. Mende、Harald U. Frey、Lou-Chuang Lee
- B42-03 2003-2004冬季日本で観測されたスプライトに伴う空電クラスターの特徴
*大久保 敦史、福西 浩、高橋幸弘、足立 透、山本 桂
- B42-04 雷雲発光に伴うジェット状発光現象の観測
*金盛 亨、伊東耕二、高橋幸弘、佐藤光輝
- (休憩)
- B42-05 ウインドプロファイラを用いた台風0310号 (Etau) の温低化に関する研究
藤田浩史、手柴充博、梅本泰子、山中大学、柴垣佳明、橋口浩之、深尾 昌一郎
- B42-06 境界層内水蒸気連続観測のための可搬型24時間稼動ラマンライダーの開発
*杉本尚悠、中村卓司、津田敏隆、古本淳一、井村真悟、阿保 真
- B42-07 GPS掩蔽観測解析ソフトウェアの改良
*南川敦宣、津田敏隆、青山雄一、村山泰啓
- B42-08 光電子・熱電子遷移領域のエネルギー分布測定器の開発
*下山 学、阿部琢美、小山 孝一郎

- C42-01 Geotail観測による衝撃波電子スケールへのアプローチ
*岡 光夫、寺沢敏夫、笠羽康正、小嶋浩嗣、藤本正樹、齋藤義文、向井利典、松本 紘
- C42-02 (招待講演) 磁気流体波動によるコロナ加熱、太陽風加速
*鈴木 建
- C42-03 乱流場中でのサーフィン加速と衝撃波への応用
*星野真弘
- C42-04 フォアショック領域における静電孤立波: Geotail衛星による観測
*新 浩一、松本 紘、小嶋浩嗣
- C42-05 Particle dynamics and field fluctuation during the magnetic hole formation
*Ken Tsubouchi、Hiroshi Matsumoto

ポスター発表一覧表 (ボード番号順)

[宇宙天気]

- D31-P001 NOAA/POSE衛星観測によるリングカレントイオン分布の統計的解析
*浅井佳子、長妻 努、三好由純
- D31-P002 南極昭和基地のオーロラレーダリアルタイムモニター観測
*大高一弘、五十嵐 喜良
- D31-P003 日本上空で観測された電離層負相嵐と高緯度での地磁気擾乱との関係について
*国武 学、菊池 崇、丸山 隆、中村真帆、亀井豊永
- D31-P004 セクター境界と地磁気嵐
*亘 慎一、渡邊 堯
- D31-P005 磁気嵐中に観測される内部磁気圏・プラズマ圏内の電場変動について
*新堀淳樹、小野嵐幸、飯島雅英、熊本篤志、大家 寛
- D31-P006 中緯度および極冠域の地磁気データから推定した沿磁力線電流分布の変動
*中野慎也、家森俊彦
- D31-P007 Influence of the IMF variation in the shock wave event on October 24, 2003
*Kajiwaraya Yasuto, Kyung Sun Park, Fukazawa Keniichiro, Nakao Maki, Terada Naoki, Ogino Tatsuki
- D31-P008 グリッドを用いたSTP分散データベース構築の試み
*松浦弘樹、木村映善、村田健史、石井 守、村山泰啓
- D31-P009 3次元可視化ツールの多地点双方向制御を実現するミドルウェアの開発
*木村映善、山本和憲、村田健史

[地球・惑星内部電磁気学]

- D31-P010 ボアホール直上でのピエゾ磁気変化の増幅一茂木モデルを例としてー (その2)
*笹井洋一、Malcolm J. S. Johnston、田中良和
- D31-P011 Aeromagnetic Study of Unzen Volcano, Kyushu, Japan (2)
*Ayako Okubo, Yoshikazu Tanaka, Tadashi Nakatsuka, Mitsuru Utsugi, Naoto Kitada, Hiroshi Shimizu, Takeshi Matsushima
- D31-P012 1984年長野県西部地震震源域周辺での自然電位観測 (2)
*吉村令慧、山崎健一、大志万 直人

- D31-P013 自然電位分布から推定される阿蘇杵島岳の構造
*長谷英彰、宇津木 充、橋本武志、吉川 慎
- D31-P014 Self-potential measurements around hydrothermal vents in the caldera of the Suiyo Seamount
*Tada-nori Goto, Masataka Kinoshita
- D31-P015 An Audio Magnetotelluric Survey at Kusastu-Shirane Volcano, Japan
*Nurhasan, Yasuo Ogawa, Naoto Ujihara, Bulent Tank
- D31-P016 跡津川断層周辺での2004年深部地殻比抵抗構造探査計画の概要
*大志万 直人、上嶋 誠、吉村令慧、小山 茂、和田安男、茂木 透、2004年跡津川断層周辺地殻比抵抗研究グループ
- D31-P017 長町利府断層深部の比抵抗構造の不均質と内陸地震発生
*小川康雄、三品正明、本蔵義守
- D31-P018 1914年秋田仙北地震周辺のMT探査
*坂中伸也、西谷忠師、工藤成人、小川康雄、三品正明、茂木 透
- D31-P019 北海道えりも周辺地域におけるMT法比抵抗構造探査
*谷元健剛、茂木 透、小川康雄、上嶋 誠、西田泰典、橋本武志、神山裕幸、山谷祐介、山口照寛
- D31-P020 海底観測点を含む観測網から得られた太平洋の地磁気空間分布
*兼崎弘憲、藤 浩明
- D31-P021 地震発生に伴う電磁波の電離層伝搬解析
*尾崎光紀、長野 勇、八木谷 聡、宮村和俊
- D31-P022 野島断層におけるLF帯信号地中伝搬実験結果のFDTD法による解釈
*富澤一郎、竹越美佳、福本貴臣、大志万 直人
- D31-P023 地震ダイナモ効果の数値シミュレーション (序報)
*氏原直人、本蔵義守、松島政貴、小川康雄
- D31-P024 核爆発に伴って現れる地磁気変動
*能勢正仁、家森俊彦、J. Matzka、竹田雅彦、荒木 徹

[古地磁気]

- D31-P025 南極での磁場探査を目的とした小型無人航空機Ant-Planeの開発計画
*船木 實、箱島秀昭、Ant-Plane研究会
- D31-P026 CM3モデルを標準磁場とした北太平洋磁気異常図の編集

- *石原丈実
- D31-P027 星座を用いた地磁気絶対ベクトル観測の試験研究
*亀井豊永
- D31-P028 フーリエ展開および子午面空間差分による地球ダイナモの数値計算—非定常ダイナモ問題への適用
*大石裕介、櫻庭 中、浜野洋三
- D31-P029 隕石は原始太陽系の磁場を保存しているか? : カンラン石溶融による再現実験
*植原 稔、中村教博
- D31-P030 シュードタキライトの古地磁気情報は信頼できるか?
*中村教博
- D31-P031 Iceland Lundarhals地域火山岩の古地磁気方位と強度へのアプローチ
*島山唯達、河野 長
- D31-P032 中国, 内モンゴル, 第三紀玄武岩の古地磁気強度: 必ずしも小さくないダイポールモーメント
*田中秀文、高橋菜穂、鄭 重
- D31-P033 南東太平洋チリ沖・マゼラン海峡コアの古地磁気学的研究
*三島稔明、金松敏也、原田尚美、「みらい」2003年航海採泥関係者一同
- D31-P034 ロス海からウィルクスランド沖の南極海域海底堆積物コアの地球磁場強度
*中井睦美、森尻理恵、上野直子、石川尚人、林田 明、小玉一人
- D31-P035 ハワイ諸島深海堆積物の古地磁気・岩石磁気層序: ハワイ火山発達史と巨大山体崩壊のタイミング
*金松敏也、Duane Champion

[大気圏・電離圏]

- D31-P036 赤道大気レーダー長期連続観測とCPEA観測キャンペーンにもとづく赤道大気変動の研究
*山本 衛、橋口浩之、山本真之、深尾 昌一郎
- D31-P037 赤道大気レーダーによる熱帯対流圏の鉛直流観測
*山本真之、西 憲敬、濱田 篤、橋口浩之、山本 衛、山中大学、深尾 昌一郎
- D31-P038 Circularly Symmetric Distribution of Gravity waves observed above convection using Equatorial Atmosphere Radar (EAR), Indonesia
*Surendra Kumar Dhaka, Yoshiaki Shibagaki, Masayuki

Yamamoto, Hiroyuki Hashiguchi, Mamoru Yamamoto, Shoichiro Fukao	D31-P050 夏季米国におけるスプライト発光形態と雷放電パラメータの関係 福西 浩、*山本 桂、佐藤光輝、高橋幸弘	*芦原佑樹、石坂圭吾、村山泰啓、岡田敏美、三宅壯聡、長野 勇
D31-P039 赤道大気上下結合観測キャンペーンにおけるEAR-RASS観測 *古本淳一、井村真悟、津田敏隆、古津年章	D31-P051 高校生天体観測ネットワーク2004と連携したスプライト観測キャンペーン *山本真行	D31-P064 MFレーダを用いた電離層下部領域の電子密度分布推定方法の改良 *杉浦千恵、石坂圭吾、三宅壯聡、村山泰啓、川村誠治、岡田敏美、長野 勇
D31-P040 第一回CPEAキャンペーン期間中におけるブラズマバブルの観測(速報) *大塚雄一、服部 誠、塩川和夫、小川忠彦、深尾 昌一郎、山本 衛、多山哲郎、丸山 隆、佐川永一、斎藤 享	D31-P052 OH(3-1)帯大気光観測用Tilting Photometer 山本博聖、*関口宏之	D31-P065 アラスカ大学との学生共同ロケット実験計画 *岡田喜仁、山口敬之、山本直樹、遠山文雄、Joe Hawkins、学生ロケットプロジェクト
D31-P041 赤道大気レーダーを中心とする低緯度電離圏擾乱の発生原因に関する研究 *多山哲郎、横山竜宏、山本 衛、深尾 昌一郎	D31-P053 分光イメージャーによる夜間大気光スペクトルの観測 *木山喜隆、石井雄介	D31-P066 アラスカロケットSRP-5による下部電離層電子密度分布測定計画 *海保穂宏、石坂圭吾、三宅壯聡、岡田敏美、Joe Hawkins、長野 勇、松本 紘
D31-P042 赤道におけるGPS電離圏シンチレーションと対流圏の対流活動との関係 *服部 誠、大塚雄一、小川忠彦	D31-P054 2004年1月に山川及び八王子で観測されたNa密度構造の初期解析結果 *吉村玲子、長澤親生、阿保 真、柴田泰邦、村山泰啓、川村誠治、五十嵐 喜良	D31-P067 Super DARN地上散乱波エコー出現特性の統計解析と大気重力波の検出 *平安名 豪、福西 浩、藤原 均、細川敏祐、菊池 崇、片岡龍峰
D31-P043 東アジア地域での赤道スプレッドF発生の経度変化 *野崎憲朗、丸山 隆、川村真文、Erwin A. Oroasco, Harold P. Bulanon, Naron Hemmakorn, Thikumporn Boonchuk	D31-P055 ボーカーフラットにおける夜光雲の性質-NICTレイリー・ライダー観測結果— *坂野井 和代、村山泰啓、Richard L. Collins、水谷耕平	D31-P068 SPEによる南極オゾン全量の変化 *勝山太一、石本美智
D31-P044 2003/2004冬季スプライト集中観測キャンペーン(SAKE'04) *大久保 敦史、福西 浩、高橋幸弘、足立 透、山本 桂、海老塚 昇、川崎賀也、佐藤光輝、山本 衛、津田敏隆、山本真行、東北学院大、オープン大(イスラエル)、テルアビブ大	D31-P056 2003年11月EISCAT8日間連続観測データに基づく極域下部熱圏大気ダイナミクスの研究(2) *野澤悟徳、Roble Ray、前田 佐和子、麻生武彦、岩橋弘幸、小川泰信、藤井良一	D31-P069 極域下部熱圏ロケット観測計画「DELTA Campaign」の現状報告 *栗原純一、阿部琢美、小山 孝一郎
D31-P045 ROCSAT-2衛星が切り拓く雷放電発光現象の科学: ISUAL観測器の特徴 *足立 透、福西 浩、高橋幸弘、Rue-Ron Hsu, Han-Tzong Su, Alfred Bing-Chih Chen, Stephen B. Mende, Harald U. Frey, Lou-Chuang Lee	D31-P057 Longitudinal variation of mean zonal winds in the summer middle atmosphere observed MF radars at Poker Flat and Andenes, and UKMO *Yasuhiro Murayama, Kazuyo Sakanoi, Shin-ichiro Oyama, Toshihiko Hirooka, Saburo Miyahara, Masaaki Takahashi, Yoshio Kawatani, Dowdy Andrew, Vincent Robert, Kaoru Sato, Singer Werner	D31-P070 大気重力波と東西風速シアによる中緯度電離圏E領域イレギュラリティの南西伝搬構造の生成 *横山竜宏、堀之内 武、山本 衛、深尾 昌一郎
D31-P046 ROCSAT-2衛星が切り拓く雷放電発光現象の科学: 地上ELF帯磁場観測データとの比較 *山本 桂、福西 浩、高橋幸弘、佐藤光輝、足立 透、Rue-Ron Hsu, Han-Tzong Su, Alfred Bing-Chih Chen, Stephen B. Mende, Harald U. Frey, Lou-Chuang Lee	D31-P058 オーロラの微細構造とダイナミクス *宮岡 宏	D31-P071 HF波を用いたスポラディックE層の移動特性の解明 *土肥 修、富澤一郎、柴田 喬、細川敏祐、丸山 隆
D31-P047 ROCSAT-2衛星が切り拓く雷放電発光現象の科学: スプライト及びエルプスの全球活動の把握 *高橋幸弘、足立 透、福西 浩、R. R. Hsu, H. T. Su, A. B. Chen, H. U. Frey, S. B. Mende, L. C. Lee	D31-P059 FDI (Frequency Domain Interferometer) を利用したSuperDARNレーダーによるE層、F層微細構造観測の検討 *堤 雅基、行松 彰、David Holdsworth	D31-P072 高精度熱圏-電離圏結合モデルを用いたLSTIDの伝搬・減衰のシミュレーション *岩政和俊、品川裕之、津川卓也
D31-P048 窒素ガス中におけるストリーマ放電の数値計算 *平木康隆、Victor Pasko, Ningyu Liu, 福西 浩	D31-P060 VHF帯を用いた6方位流星電波観測による流星エコー到来方向ならびに偏波面の推定 *堀内洋孝、岡本悟郎、山本真行	D31-P073 赤道異常帯から高緯度に向けて準周期的に伝搬する630nm大気光構造 *塩川和夫、大塚雄一、小川忠彦
D31-P049 EUSOによる国際宇宙ステーションからの超高層雷放電観測計画 *佐藤光輝、戎崎俊一、滝澤慶之、川崎賀也、榊 直人、清水裕彦、EUSO-Japan Collaboration、高橋幸弘、足立 透、Yoav Yair	D31-P061 Behavior of cluster ions in laboratory D-region simulation *Satomi Kawaguchi, Yoshinobu Tokuyama, Koh-Ichiro Oyama, H.S.S. Sinha, Shigeto Watanabe, Toshihiro Omodaka	D31-P074 中緯度電離圏全電子数の短波長・短周期変動の解析 *齊藤昭則、大島浩嗣、大塚雄一、津川卓也
	D31-P062 ボーカーフラット及び稚内MFレーダーにおける流星観測初期結果 *川村誠治、村山泰啓、堤 雅基、David A. Holdsworth	D31-P075 The origin of the electric field contributing to the formation of the mid-latitude Es layer observed during the SEEK-2 campaign *Makoto Wakabayashi, Takayuki Ono
	D31-P063 S-310-33ロケット搭載中波電波受信器によるMF電波吸収法を用いた電子密度推定(2)	D31-P076 地磁気擾乱時に中緯度電離圏で発生したGPS電波シンチレーション現象の解析 *大島浩嗣、齊藤昭則、松永圭左、星野尾 一明
		D31-P077 GPS衛星を利用した電離圏2次元トモグラフィに利用可能な電波経路の可視化 *太田善久、富澤一郎、柴田 喬
		D31-P078 GPS地上及び衛星観測データを用いた電離圏電子

<p>密度トモグラフィ・アルゴリズムの開発 *寺石周平、齋藤昭則、上野玄太</p> <p>D31-P079 多層ニューラルネットワークCTによる移動性電離圏擾乱構造の再生の可能性 *池下賢明、田口 聡、柴田 喬、馬 笑峰、竹田辰興、奥澤隆志、岩橋英和</p> <p>D31-P080 イオングラムの自動解析値を用いた電離圏概況自動発令システムの開発 *加藤久雄、丸山 隆</p> <p>D31-P081 NICTイオングラムからの電離層エコーの自動取得 *横田 勝一郎、丸山 隆</p> <p>D31-P082 Ionization ledge structures observed in the equatorial anomaly region by the Ohzora (EXOS-C) satellite *Jyunpei Uemoto, Takayuki Ono, Atsushi Kumamoto, Masahide Iizima, Takumi Abe</p> <p>D31-P083 ニューラルネットワークを用いた電離圏嵐の予測 中村真帆、*丸山 隆、師玉康成</p> <p>D31-P084 日本上空全電子数のモデル構築 *伊澤昌彦、小山 孝一郎、野口克行、齋藤昭則、大塚雄一、遠山文雄</p> <p>D31-P085 電離層電流系に対する誘導電場の効果(3) 一三角波の場合 *竹田雅彦</p> <p>D31-P086 磁気嵐時のTEC及びfoF2変動の比較 *山本 淳</p> <p>D31-P087 磁気嵐主相時の夜間中低緯度帯D領域電離圏擾乱過程の検証 *大矢浩代、西野正徳、村山泰啓、湯元清文</p> <p>D31-P088 オーロラスペクトログラフとESRによるオーロラ発光スペクトルとイオン上昇流の同時観測 *坪根克也、坂野井 健、岡野章一、小川泰信、野澤悟徳、麻生武彦</p> <p>D31-P089 南極周回気球を用いた南極におけるELF/VLF帯電磁波動の研究 *三宅壮聡、知野明裕、山岸久雄、岡田敏美、石坂圭吾、山上隆正</p> <p>D31-P090 南極昭和基地SENSU SuperDARNレーダーのステレオレーダー及びデジタル受信機導入計画 *行松 彰、堤 雅基、佐藤夏雄、Mark Lester</p> <p>D31-P091 APDを用いたS310-35号機搭載用オーロラ降下電子計測器 *小笠原 桂一、浅村和史、向井利典、齋藤義文、高島 健</p> <p>D31-P092 大型スペースプラズマチェンバー内の磁場制御 *下山 学、岡部選司、小山 孝一郎</p>	<p style="text-align: center;">[磁気圏]</p> <p>D31-P093 極域電離圏におけるヒートフラックスの役割と密度/温度構造 *阿部琢美</p> <p>D31-P094 Model of Topside Polar Ionosphere based on Akebono/SMS data *Shigeto Watanabe, M Yamada, T Abe, E Sagawa, A.W. Yau</p> <p>D31-P095 Auroral precipitation associated with ionospheric convection during substorm *Kumiko Hashimoto, Lyons Larry, Takashi Kikuchi, Eiichi Sagawa</p> <p>D31-P096 あげぼの衛星搭載PWS観測による極域広帯域静電波動と南極点全天撮像装置によって観測されるオーロラ発光の対応について *佐藤 学、岡野章一、森岡 昭</p> <p>D31-P097 科学衛星搭載用波動粒子相関計測システムの開発 *豊村 崇、上田義勝、小嶋浩嗣、齋藤義文、松本 紘</p> <p>D31-P098 セレーネ衛星搭載波形捕捉器の高効率データ取得法に関する研究 *竹中慎治、後藤由貴、笠原禎也</p> <p>D31-P099 テンプレートマッチングを利用したホイスラのスペクトル形状のフィッティング法に関する研究 *岡 圭介、後藤由貴、笠原禎也</p> <p>D31-P100 k-NN法を用いた自然波動観測データ自動分類アルゴリズムの高精度化 *田中祥平、笠原禎也、後藤由貴</p> <p>D31-P101 GEOTAILで検出された光電子の3次元速度分布関数と衛星電位との関係 *下田忠宏、町田 忍、向井利典、齋藤義文、早川 基、松岡彩子、長井嗣信</p> <p>D31-P102 Geotail衛星電位を用いた磁気圏近尾部領域の低エネルギープラズマ分布の調査 *寺下 真理子、石坂圭吾、三宅壮聡、岡田敏美、笠原康正、早川 基、向井利典、齋藤義文、松本 紘</p> <p>D31-P103 将来ミッションに向けた低エネルギー荷電粒子計測器の開発 *佐々木慎太郎、齋藤義文、浅村和史、向井利典</p> <p>D31-P104 荷電アンブ搭載型多チャンネルディスクリートMCPアノードの開発 *齋藤実穂、齋藤義文、向井利典、浅村和史</p> <p>D31-P105 MCPを用いたイオンビームの2次元位置・密度分布の検出システム、および汎用PCによる計測制御・リアルタイムグラフ表示ソフトウェアの開発 *星野慎二、齋藤英昭、平原聖文</p> <p>D31-P106 地球・惑星磁気圏探査用高エネルギー粒子観測器の開発(3)：特性試験によるTOFの性能評価</p>	<p>*齋藤英昭、平原聖文、星野慎二、高島 健、浅村和史</p> <p>D31-P107 10-3000eV中性粒子質量分析器の開発 *浅村和史、風間洋一</p> <p>D31-P108 プローブ法による宇宙空間電場計測：BepiColombo/MMOへの展望 *笠原康正、石坂圭吾、岡田敏美、早川 基</p> <p>D31-P109 低緯度磁気圏境界層におけるプラズマ波動 *川端浩之、小嶋浩嗣、松本 紘、向井利典</p> <p>D31-P110 衛星搭載電界観測ワイヤアンテナの低周波特性解析 *江崎諭示、井町智彦、八木谷 聡、長野 勇、東 亮一、筒井 稔、松本 紘</p> <p>D31-P111 FDTD法を用いた磁化プラズマ中におけるEMC対策に関する研究 *前田英樹、岡田敏美、三宅壮聡、石坂圭吾</p> <p>D31-P112 動的なモデルを用いた磁気圏・プラズマ圏の極端紫外光による撮像の検討 *村地哲徳、中村正人、吉川一朗、山崎 敦、阿部琢美</p> <p>D31-P113 INDEX衛星搭載多波長カメラによるオーロラ微細構造観測の検討 *坂野井 健、小淵保幸、山崎 敦、平原聖文、岡野章一</p> <p>D31-P114 INDEX衛星搭載多波長オーロラカメラの単体環境試験 *小淵保幸、坂野井 健、山崎 敦、岡野章一、浅村和史、平原聖文、金井美一</p> <p>D31-P115 太陽地球系観測データ解析参照システム：STARS(3) *村田健史、STARS開発グループ</p> <p>D31-P116 バーチャル地球磁気圏システムのデモンストレーション 山本和憲、村田健史</p> <p>D31-P117 EISCAT observations during the SERSIO experiment *Yasunobu Ogawa, Kjellmar Oksavik, Jøran Moen, Satonori Nozawa, Ryoichi Fujii</p> <p>D31-P118 南極無人磁力計ネットワーク観測 *門倉 昭、山岸久雄、中野 啓、Rose Mike</p> <p>D31-P119 Application of the Yin-Yang grid to a 3D MHD simulation on the study of Magnetosphere-Ionosphere coupling *Yao Yao, Hiroyuki Shinagawa, Tatsuki Ogino</p> <p>D31-P120 SCの統計的解析 *荒木 徹</p> <p>D31-P121 Storm phase dependence of ion escape from the magnetosphere and its contribution to the decay of the ring current: Geotail/EPIC observation *Kunihiro Keika, Masahito Nose', Shin-ichi Ohtani, Kazue Takahashi, Stephen P. Christon, Richard W. McEntire</p> <p>D31-P122 IMAGE衛星低エネルギー中性粒子撮像観測に見ら</p>
---	--	---

れる移動性中性粒子パッチの統計解析

*細川敬祐、田口 聡、中尾 昭、Michael R. Collier、Thomas E. Moore、佐藤夏雄、行松 彰

D31-P123 昼間側磁気圏界面におけるKelvin-Helmholtz波の特性：Geotailの観測

*金田香織、町田 忍、齋藤義文、向井利典

D31-P124 Diagnosis of the plasma pressure gradient associated with the development of the slow mode disturbance in the near-earth magnetotail

*Aoi Nakamizo、Takashi Tanaka

D31-P125 地球磁気圏尾部における圧力構造

*土井正三、長井嗣信

[太陽圏]

D31-P126 GOES衛星による太陽フレアからのEUV放射の見積もり

*佐藤 淳、増田 智

D31-P127 Study of large amplitude low frequency waves in the pre-dawn and post-dusk regions upstream of the earth's bow shock.

*Tadateru Yamamoto、Toshio Terasawa、Yoshihumi Saito、Toshinori Mukai

D31-P128 大規模太陽フレアに伴うGeotail/LEPバックグラウンドカウントの増加：硬X線フラックスとの比較

*田中康之、寺沢敏夫、渡邊恭子、竹井康博、吉川一朗、齋藤義文、向井利典

D31-P129 つばさ衛星による静止トランスファー軌道での重イオン観測

*越石英樹、松本晴久、五家建夫

D31-P130 CMEが星間水素分布に与える影響

*中川広務、福西 浩、渡部重十、田口 真、Bertaux Jean-Loup、Quemerais Eric、Lallement Rosine

D31-P131 星間水素スクリーンに映し出される太陽ライマンアルファ放射分布

*岡崎良孝、福西 浩、高橋幸弘、田口 真、渡部重十

D31-P132 磁場ゆらぎ中の高エネルギー粒子の沿磁力線拡散：揺らぎの統計への依存性

*大塚史子、羽田 亨

D31-P133 太陽風磁気ロープと速度場の解析

*丸橋克英

D31-P134 垂直衝撃波における非熱的電子の太陽風パラメータ依存性

*関 克隆、篠原 育、GEOTAIL チーム

D31-P135 粒子・光学同時観測による惑星間空間ヘリウムの分布と太陽活動度の緯度依存性について

*山崎 敦、野田寛大、三宅 互、寺澤敏夫、吉川一朗、

中村正人、早川 基、齋藤義文

D31-P136 太陽フレアでトリガされた多重コロナループの振動(2)

*堀 久仁子、一本 潔、桜井 隆

D31-P137 月のウェイク境界を通過する電子の速度分布について

*中川朋子、飯島雅英

D31-P138 太陽活動11年周期に伴う太陽風パラメータと地磁気活動の変動

*中島章光、塩川和夫、渡邊 堯

[宇宙プラズマ理論・シミュレーション]

D31-P139 3次元可視化とバーチャルリアリティによるプラズマ計算機シミュレーションの新しい解析手法 [2]: デモンストレーション

*松岡大祐、村田健史、白井英之、大村善治、松本 紘、岡田雅樹、上田裕子、藤田 茂、田中高史、篠原 育、杉山 徹

D31-P140 3次元静電プラズマシミュレータのための並列ポアソン解法の開発

*岡田雅樹、白井英之、上田裕子、大村善治

D31-P141 プラズマ能動放出時の宇宙機環境に関する3次元計算機実験

*白井英之、船木一幸、岡田雅樹、松本 紘、大村善治

D31-P142 宇宙太陽発電所用電気推進エンジンの重イオンビームによる磁気圏プラズマへの影響の計算機実験

*大山哲平、大村善治、白井英之、松本 紘

D31-P143 科学衛星搭載用電界センサーの特性評価に関する計算機実験

*三宅洋平、白井英之、小嶋浩嗣、大村善治、松本 紘

D31-P144 コーラスのサイクロトロン成長に関する計算機シミュレーション

*疋島 充、八木谷 聡、長野 勇、大村善治、松本 紘

D31-P145 cyclotron共鳴によるプラズマ圏磁気赤道域Z-mode波動励起の可能性

*西村幸敏、小野高幸、飯島雅英、新堀淳樹、熊本篤志、大家 寛

D31-P146 バルーン不安定の非線形発展の高精度3次元MHDシミュレーション

*梶原靖人、荻野竜樹

D31-P147 自発的高速磁気再結合の3次元MHDシミュレーション；セカンダリテアリングの3次元解析

*山路淳子、鶴飼正行、近藤光志

D31-P148 シヤ磁場を考慮した磁気再結合における衝撃波

*重松正範、鶴飼正行、近藤光志

D31-P149 磁気ロープに伴う3次元衝撃波

*島谷洋村、鶴飼正行、近藤光司

D31-P150 リコネクションジェット先端領域における不安定

*丹所良二、藤本正樹

D31-P151 2次元のイオン支配、電子支配のカレントシートの特徴

*帖佐輝久

D31-P152 相対論的有限振幅アルフヴェン波の非線形分散関係

*池田昌弘、松清修一、Victor Munoz、羽田 亨

D31-P153 Time evolution of phase coherence among MHD waves: DNLS simulation study

*Daiki Koga、Tohru Hada

D31-P154 Longitudinal oscillations in a nonextensive relativistic plasma

*Victor Hugo Munoz

D31-P155 Nonlinear evolution of electron two-stream instability: Two-dimensional particle simulation

*Takayuki Umeda、Yoshiharu Omura、Taketoshi

Miyake、Hiroshi Matsumoto、Maha Ashour-Abdalla

[惑星圏]

D31-P156 MGS/TESによる赤外分光データを用いた火星大気

の非軸対称擾乱の統計解析

*川崎泰宏、今村 剛

D31-P157 惑星観測用近赤外カメラ開発の現状と金星雲構造の観測計画

*高橋 香代子、坂野井 健、岡野章一、金井美一、山室 智康

D31-P158 Planet-C搭載雷・大気光カメラの基本設計検討状況

*吉田 純、高橋幸弘、福西 浩、堤 雅基、牛尾知雄

D31-P159 Venus Climate Orbiterによる金星観測計画

*今村 剛、金星探査計画ワーキンググループ

D31-P160 惑星宇宙望遠鏡の検討

*田口 真、高橋幸弘、坂野井 健、山崎 敦、吉田和哉、中西洋喜、渡部重十

D31-P161 酸素イオンの撮像のための光学機器開発

*金尾美穂、村地哲徳、山崎 敦、吉川一朗、三宅 互、中村正人

D31-P162 3次元MHDシミュレーションを用いた火星夜側の構造の研究

*久保田 康文、前澤 洵、陣 英克

D31-P163 月ナトリウム希薄大気の日齢毎の地上分光観測

*梅川慎吾、鍵谷将人、岡野章一

D31-P164 東北大学惑星電波観測網を用いた月による太陽電波反射波受信可能性とアイスランド太陽電波観測点設置

計画

- *飛山泰亮、小野高幸、飯島雅英、三澤浩昭、土屋史紀、森岡 昭
- D31-P165 月面低周波電波観測計画
 - *近藤哲朗、河野宣之、松本 甲太郎、岩田隆浩、井上 允、徳丸宗利、森岡 昭、小野高幸、松藤幸男、竹内 央、月裏側低周波電波観測検討グループ
- D31-P166 深宇宙探査用フラックスゲート磁力計センサの高温試験
 - *山本直樹、西尾泰穂、遠山文雄、松岡彩子
- D31-P167 BepiColombo/MMO探査機：最新状況
 - *笠羽康正、早川 基、山川 宏、小川博之、向井利典、水星探査WG
- D31-P168 水星探査衛星BepiColombo MMO搭載磁力計(MERMAG-M/MGF)の検討と開発
 - *松岡彩子、Wolfgang Baumjohann
- D31-P169 Current status of Ultraviolet spectrometer onboard MPO/BepiColombo
 - *Ichiro Yoshikawa、Hiromasa Nozawa、Masato Nakamura、Shoichi Okano
- D31-P170 Development of the spectral imaging camera for the BepiColombo/MMO mission
 - *Hiromasa Nozawa、Shingo Kameda、Ichiro Yoshikawa、Yasumasa Kasaba、Shoichi Okano、Hiroaki Misawa、Takeshi Sakanoi、Makoto Taguchi、Masato Nakamura
- D31-P171 小型木星極軌道オービタの搭載観測装置および期待するサイエンス
 - *高島 健、三澤浩昭、笠羽康正、木星小衛星探査検討G
- D31-P172 小型木星極軌道オービタと地球からの遠隔観測による木星磁気圏の探査
 - *三澤浩昭、笠羽康正、高島 健、土屋史紀、森岡 昭
- D31-P173 木星昼面でのH α オーロラ検出を目指した分光観測
 - *岡野章一、青井一紘、植戸秀好
- D31-P174 岡山天体物理観測所における木星衛星イオ起源ナトリウム原子の高分散分光観測
 - *青井一紘、鍵谷将人、植戸秀好、岡野章一
- D31-P175 2003年10月太陽活動現象時の木星シンクロトロン放射の強度変動
 - *土屋史紀、三澤浩昭、渡邊拓男、野村詩穂、今井浩太、森岡 昭、三好由純、近藤哲朗
- D31-P176 木星デカメートル電波の波形解析による電波放射メカニズムの研究
 - *柚口智史、小野高幸、飯島雅英
- D31-P177 木星デカメータ電波を対象とする長距離基線多周波数干渉計の改良
 - *中城智之、小野高幸、飯島雅英、大家 寛
- D31-P178 イオ関連木星デカメータ電波の偏波特性の再考
 - *三澤浩昭

領 収 書

_____ 様

- 金 1,000円 会員 (一般)
- 500円 会員 (学生)
- 2,000円 非会員 (一般)
- 1,000円 非会員 (学生)

但し 第116回講演会参加費
上記正に受領致しました

2004年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会

領収印

領収書 (受付控)

_____ 様

- 金 1,000円
- 500円
- 2,000円
- 1,000円

第116回講演会参加費

2004年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会



領 収 書

_____ 様

金 2,000円

但し 第116回講演会予稿集代
上記正に受領致しました

2004年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会

領収印

領収書 (受付控)

_____ 様

金 2,000円

第116回講演会予稿集代

2004年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会

このページを切り離し、氏名、会員種別、日付などを必要な箇所記入のうえ、受付にお渡し下さい。